

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <http://www.enshu-truck.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理部長 (氏名) 鈴木 初夫

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,006	2.0	166	△29.8	142	△33.1	86	△32.7
25年3月期第1四半期	5,887	4.9	237	27.9	213	31.1	128	71.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 115百万円 (△18.2%) 25年3月期第1四半期 140百万円 (73.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	11.56	—
25年3月期第1四半期	17.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,297	10,780	43.9
25年3月期	23,870	10,725	44.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,677百万円 25年3月期 10,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,100	2.9	490	10.2	440	6.1	240	△3.5	32.17
通期	24,100	2.0	970	13.3	860	14.3	470	7.9	62.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	7,546,000 株	25年3月期	7,546,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	84,922 株	25年3月期	84,922 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	7,461,078 株	25年3月期1Q	7,461,098 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州、新興国を中心とする海外景気の足踏みや原材料価格の上昇という懸念材料はあるものの、新政権発足以降の円高修正、株価回復を機に、企業マインドの向上、個人消費の回復等、景況感は緩やかながらも改善傾向を示すようになってまいりました。

このような状況下、当社グループにおきましては、主力の工業系貨物の荷動きが依然低調でありましたが、前連結会計年度や当第1四半期に取り扱いを開始した新規業務が寄与したほか、衛生用品や家具等の生活関連貨物の取り扱いが引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益（売上高）は60億6百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

一方、利益面におきましては、工業系貨物の取り扱いが低調であったことに加え、一部事業所において有力貨物としてきた家電製品や紙製品が業界再編の影響から取り扱いを減少させたことなどもあり、輸送部門を中心に採算が低下する状況となりました。また、外注費や労務費等、新規事業の立ち上げ費用も増嵩し、営業利益は1億66百万円（前年同期比29.8%減）、経常利益は1億42百万円（前年同期比33.1%減）、四半期純利益は86百万円（前年同期比32.7%減）と、いずれも減益を余儀なくされました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は59億65百万円（前年同期比2.2%増）となりました。その内訳は、輸送部門が37億43百万円（前年同期比0.8%減）、倉庫部門が22億21百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

その他（不動産事業）は41百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、4億26百万円増加の242億97百万円となりました。主な要因は、建物及び構築物、土地、建設仮勘定が増加したためであります。

負債の部合計は、前連結会計年度末に比べ、3億71百万円増加の135億16百万円となりました。主な要因は、未払金、賞与引当金及び社債が減少したものの、短期借入金及び長期借入金が増加したためであります。

純資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、55百万円増加の107億80百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は10億25百万円となり、前連結会計年度末より8百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億28百万円（前年同期比1億75百万円増）となりました。これは主に法人税等の支払額92百万円による支出に対し、税金等調整前四半期純利益1億43百万円及び減価償却費1億48百万円による収入があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は6億34百万円（前年同期比4億22百万円増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4億25百万円及び無形固定資産の取得による支出2億17百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4億15百万円（前年同期比3億87百万円増）となりました。これは主に長期借入金の返済支出3億25百万円、社債の償還による支出50百万円及び配当金の支払額59百万円に対し、短期借入金の純増加額3億4百万円及び長期借入による収入5億50百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成25年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,030	1,025
受取手形及び営業未収入金	3,732	3,729
販売用不動産	80	80
繰延税金資産	59	59
その他	246	273
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	5,142	5,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,445	4,470
機械装置及び運搬具（純額）	263	269
土地	10,823	11,161
建設仮勘定	9	34
その他（純額）	142	138
有形固定資産合計	15,684	16,074
無形固定資産	732	730
投資その他の資産		
投資有価証券	402	422
繰延税金資産	239	233
その他	1,670	1,676
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	2,310	2,330
固定資産合計	18,727	19,135
資産合計	23,870	24,297

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,185	2,165
短期借入金	3,771	4,115
1年内償還予定の社債	100	100
未払法人税等	102	67
賞与引当金	114	45
その他	767	774
流動負債合計	7,040	7,268
固定負債		
社債	400	350
長期借入金	4,960	5,145
退職給付引当金	359	374
負ののれん	4	3
その他	379	373
固定負債合計	6,104	6,247
負債合計	13,144	13,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	8,212	8,239
自己株式	△59	△59
株主資本合計	10,523	10,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	107
為替換算調整勘定	6	19
その他の包括利益累計額合計	103	127
少数株主持分	97	103
純資産合計	10,725	10,780
負債純資産合計	23,870	24,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業収益	5,887	6,006
営業原価	5,470	5,669
営業総利益	417	337
販売費及び一般管理費	179	170
営業利益	237	166
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	3
負ののれん償却額	1	1
受取保険金	3	—
その他	3	5
営業外収益合計	10	9
営業外費用		
支払利息	28	27
その他	7	6
営業外費用合計	35	34
経常利益	213	142
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	—	2
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益	210	143
法人税等	83	60
少数株主損益調整前四半期純利益	127	82
少数株主損失(△)	△0	△3
四半期純利益	128	86

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	127	82
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	10
為替換算調整勘定	12	21
その他の包括利益合計	13	32
四半期包括利益	140	115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136	109
少数株主に係る四半期包括利益	4	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	210	143
減価償却費	139	148
支払利息	28	27
有形固定資産売却損益(△は益)	2	△3
有形固定資産除却損	—	2
売上債権の増減額(△は増加)	△112	15
たな卸資産の増減額(△は増加)	12	0
仕入債務の増減額(△は減少)	△7	△22
その他	△10	34
小計	263	346
利息及び配当金の受取額	2	3
利息の支払額	△29	△29
法人税等の支払額	△184	△92
営業活動によるキャッシュ・フロー	52	228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△135	△425
有形固定資産の売却による収入	3	3
無形固定資産の取得による支出	△50	△217
その他	△28	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△211	△634
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	135	304
長期借入れによる収入	240	550
長期借入金の返済による支出	△283	△325
社債の償還による支出	—	△50
配当金の支払額	△59	△59
その他	△2	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	28	415
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△127	8
現金及び現金同等物の期首残高	1,058	1,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	931	1,025

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。